

所沢西高校2013年度 オーストラリアホームステイ

所沢西高校は国際交流事業の一環でオーストラリアへの語学研修旅行を行っています。今年も7月23日（火）から8月1日（木）の10日間、生徒15名、教員2名の総勢17名でメルボルンを訪れ、ホームステイ、現地のフツクレイ・シティ・カレッジ(Footscray City College)での語学研修、生徒達との交流活動をしてきました。

7月23日（火）第1日 オーストラリア訪問初日。午前8時半に成田空港集合。10時45分、シンガポール航空にてシンガポールを経由しメルボルンへ。いよいよ旅の始まりです。

7月24日（水）第2日 朝6時半に、メルボルン到着。専用バスにて Footscray City College（フツクレイ・シティ・カレッジ）へ。午後はメルボルン市内をバスで観光しました。夕方、ホストファミリーと対面し、緊張の面もちで各家庭へ。家族はどんな人なのか？うまく英語が話せるか？ホームステイの始まりです。



成田空港出国ロビーで。いよいよオーストラリアに向けて出発です。



乗り換えに立ち寄ったシンガポール空港。飛行機を待つ間に1枚。



1939年に立てられた St. Patrick 大聖堂の前での記念写真。



Footscray College 到着。Maria 校長先生から歓迎のスピーチがありました。



いよいよホームステイ家族との対面です。Hello! Nice to meet you. 一週間家族の一員としてよろしくお願いします。



7月25日（木）第3日 今日から英語研修の始まりです。まずは Footscray の Satoshi 先生から「ハイコンテクスト文化とローコンテクスト文化」についての講義を受けました。その後、バディ（西高生の世話をしてくれるフツクレイの生徒）と対面し、その日はバディの受ける授業に参加しました。もちろん全て英語でした。



Satoshi 先生はオーストラリア滞在13年。大学で現地の学生にも教えています。



バディと対面。皆、緊張してます。私のバディは誰なのかな？



高校生同士、仲良くなるのにたいてい時間はかかりません。



バディの授業に参加しました。内容がよく理解できない授業もあったようですが、これも勉強です。聞き取れるよう、努力しましょう。

休み時間に購買で生徒の列ができるのは、どこの国も同じですね。

7月26日(金) 第4日目 1・2時間目は西高の生徒だけで授業を受けました。オーストラリアの先住民族アボリジニについて学びました。3・4時間目は10年生の日本語の授業に参加しました。まず、オーストラリアにある日本に関連するお店や、昨年の日本訪問について日本語で発表するのを聞きました。その後は書道体験、折り紙体験がありました。午後は昨日同様バディの授業に参加しました。



西高生だけの授業もありましたが、全部英語です。理解できたかな？

日本語クラスで日本語による発表を聞きました。皆上手でしたよ。

毎年人気の書道体験。バディも自分の名前を漢字で書いてみました

7月27日(土) 第5日目・28日(日) 第6日目 休みの日は終日ホストファミリーと過ごしました。家でゆっくり過ごしたり、近所にショッピングに行った家庭もあれば、コアラやカンガルーを見に動物園を訪れた生徒、遊園地に連れて行ってもらった生徒もいました。ホストファミリーのお陰で、とても楽しい週末を過ごすことができましたようです。生徒は一人一家庭に滞在で、2日間全て英語だけの生活になりました。all Englishの生活は生れて初めてだったでしょうが、どうでしたか。うまく話せましたか？

